

# 釈迦十六善神画像

しゃかじゅうろくぜんじんがぞう

市指定

所在地：今田町下小野原



和田寺にある二幅の釈迦十六善神画像のうち、大きい画面のものである。十六善神画像は、大般若経を転読する際の本尊となる絵画で、県内には優品が多い。

絹本着色で画面に痛みはあるが彩色は比較的良好に残っている。天蓋の下、蓮華台上に釈迦如来が座し、両側に獅子に乗った文殊菩薩と白象に乗った普賢菩薩ふげんが配され、前方左右に大般若経を守護する護法善神じんじや、深沙大将げんじょう、玄奘などが脇侍として描かれている。繊細な筆致で描かれた作品で、室町時代のもつと見られる。

縦136cm、横73cm。